



町に関係する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。

鮮やかな赤に染まる木山川堤防

第5回ふるさと彼岸花まつり

9月22日からの3日間、ふるさとを守る会なみせつむ（浪瀬孜会長）が主催する「ふるさと彼岸花まつり」が開催され、寺中地区から木山中学校に至る木山川の北側堤防一帯、通称彼岸花街道が、今年も鮮やかな赤に染まりました。

開会式で、第3保育所の園児が太鼓の演舞で、津森小学校の児童が、町の復興と発展を願う応援の舞いで祭りを活気づけると、浪瀬会長が、「地域の活性化につながる財産を、皆さんとしっかり頑張っ、大きく育てていきたい」と力強く話しました。



初日、肥後ちゃんかけごまやひょっとこ踊りが披露されました



町長室を訪れ、西村町長に表彰を報告した前田団長

町消防団に また一つ 名誉ある表彰

熊本地震時の活動功績に内閣総理大臣表彰

町消防団まえだとしはる（前田俊春団長）が9月1日、首相官邸において防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。

これは、熊本地震発災時に、町消防団が総力を挙げて、救助活動や各家庭のガスの元栓閉めなどの二次災害防止に努め、被害の軽減に貢献した功績を称えるものです。

前田団長は、「発災時、『地元を守る』という気持ちだけで一生懸命動いてくれた団員たちのおかげです。これを励みに、これからも町の安全・安心のために精一杯務めていきたい」と話し、気を引き締めました。

復興大使の三遊亭好吉さんも登場

益城・熊日名人寄席に爆笑

9月29日、町文化会館で益城町敬老事業として「益城・熊日名人寄席」が開催されました。

今年は、落語家の柳亭市馬さん、三遊亭好吉さん、ウクレレ漫談でおなじみのパーマ大佐が登場し、招待客たちを楽しませました。復興大使でもある三遊亭好吉さんの軽快なマクラと見事な落語から始まり、数々のテレビで活躍中のパーマ大佐による軽快な漫談、柳亭市馬さんの柔らかな口調で繰り広げられる正統派落語と、とても豪華な内容で、会場は終始、爆笑に包まれていました。



会場を沸かせた(左から)三遊亭好吉さん、パーマ大佐、柳亭市馬さん

Best Smile

今月のベスト笑顔

